

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(令和6年2月分【廃棄物埋立中調査①】)

【廃棄物処分場周辺 水質】

【廃棄物搬入施設周辺 大気質・交通量】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況	I - 11
3. 調査結果の概要	I - 12

II 事後調査結果

1. 水質（廃棄物処分場周辺）	II - 1
2. 大気質（廃棄物搬入施設周辺）	II - 8
3. 交通量（廃棄物搬入施設周辺）	II - 17

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく令和6年2月の事後調査の概要は表-1に、調査地点の位置は図-1に示すとおりである。

表-1(1)事後調査の概要(廃棄物処分場の埋立に係る調査 大気質)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	2月1日~29日	通年連続

表-1(2)事後調査の概要(廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質(一般項目))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	2月1日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) クロロフィルa			

表－１（３）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質（放流水、内水及び護岸外周(1)））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
濁度 水温 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO)	放流水 1点	2月1日～29日	連続測定
浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS)	放流水 1点 内水 1点	放流水、内水 2月6日,13日,20日,27日	1回/週
水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 全窒素(T-N)	(処理原水)	放流水、内水 2月13日	1回/月
全燐(T-P) n-ヘキサン抽出物質 大腸菌群数		放流水、内水 2月13日	4回/年 (5月、8月、11月、2月)
透明度 水温 塩分 浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS) 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全燐(T-P) n-ヘキサン抽出物質 大腸菌群数	護岸外周 3点×2層 (護岸から30m) 【19, 20, 21】 上層: 海面下1m 下層: 海底面上2m n-ヘキサン抽出物質は上層のみ調査 大腸菌群数は上層のみ調査	2月1日	4回/年 (5月、8月、11月、2月)

表－1(4) 事後調査の概要(廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質(放流水、内水及び護岸外周(2)))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
<p>●健康項目等</p> <p>カドミウム</p> <p>全シアン</p> <p>鉛</p> <p>六価クロム</p> <p>砒素</p> <p>総水銀</p> <p>アルキル水銀</p> <p>PCB</p> <p>ジクロロメタン</p> <p>四塩化炭素</p> <p>1,2-ジクロロエタン</p> <p>1,1-ジクロロエチレン</p> <p>シス-1,2-ジクロロエチレン</p> <p>1,1,1-トリクロロエタン</p> <p>1,1,2-トリクロロエタン</p> <p>トリクロロエチレン</p> <p>テトラクロロエチレン</p> <p>1,3-ジクロロプロペン</p> <p>チウラム</p> <p>シマジン</p> <p>チオベンカルブ</p> <p>ベンゼン</p> <p>セレン</p> <p>フェノール類</p> <p>銅</p> <p>亜鉛</p> <p>溶解性鉄</p> <p>溶解性マンガン</p> <p>全クロム</p> <p>陰イオン界面活性剤</p> <p>有機燐</p> <p>ほう素</p> <p>ふっ素</p> <p>アンモニア等(アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物)</p> <p>1,4-ジオキサン</p> <p>クロロエチレン</p> <p>1,2-ジクロロエチレン</p>	<p>放流水 1点</p> <p>内水 1点</p> <p>(処理原水)</p> <p>護岸外周 3点×2層</p> <p>(護岸から30m)</p> <p>【19, 20, 21】</p> <p>上層:海面下1m</p> <p>下層:海底面上2m</p> <p>クロロエチレン、1,2-ジクロロエチレンは護岸外周のみ調査</p>	<p>放流水、内水</p> <p>2月13日</p> <p>護岸外周</p> <p>2月1日</p>	<p>放流水、内水</p> <p>4回/年</p> <p>(5月、8月、11月、2月)</p> <p>護岸外周</p> <p>4回/年</p> <p>(5月、8月、11月、2月)</p>
<p>ダイオキシン類</p>	<p>ダイオキシン類は上層のみ調査</p>	<p>放流水、内水</p> <p>2月13日</p> <p>護岸外周</p> <p>—</p>	<p>放流水 4回/年</p> <p>(5月、8月、11月、2月)</p> <p>内水 2回/年</p> <p>(8月、2月)</p> <p>護岸外周 1回/年</p> <p>(8月)</p>

表－1(5) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質（処分場周辺））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS) 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P) クロロフィルa n-ヘキサン抽出物質 大腸菌数	6点(護岸から500m)×2層 【13, 14, 15, 16, 17, 18】 上層: 海面下1m 下層: 海底面上2m n-ヘキサン抽出物質は上層のみ調査 大腸菌数は上層のみ調査	2月1日	4回/年 (5月、8月、11月、2月)
カドミウム 全シアン 鉛 六価クロム 砒素 総水銀 アルキル水銀 PCB ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 フェノール類 銅 亜鉛 溶解性鉄 溶解性マンガン 全クロム 陰イオン界面活性剤 有機燐 1,4-ジオキサン			2回/年 (8月、2月)

表一(6) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 底質 (一般項目))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
粒度組成 含水率 強熱減量 化学的酸素要求量(COD) 硫化物 全窒素(T-N) 全燐(T-P) 酸化還元電位	4点(表層土) 【2, 3, 4, 5】	2月1日	2回/年 (8月、2月)

表一(7) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 底質 (処分場周辺))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●一般項目 粒度組成 含水率 強熱減量 化学的酸素要求量(COD) 硫化物 全窒素(T-N) 全燐(T-P) 酸化還元電位	1点(表層土) 【15】	2月1日	2回/年 (8月、2月)
●有害項目<含有量試験> アルキル水銀 総水銀 カドミウム 鉛 有機燐 六価クロム 砒素 シアン PCB 銅 亜鉛 ふっ化物 トリクロロエチレン テトラクロロエチレン ベリリウム クロム ニッケル バナジウム 有機塩素化合物 ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン			

表一(8) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 騒音・低周波空気振動)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
騒音レベル 低周波空気振動音圧レベル	1点(大阪南港野鳥園)	—	2回/年 (4月、10月)

表一(9) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 悪臭)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
臭気強度 臭気指数 特定悪臭物質濃度	1点(大阪南港野鳥園)	—	2回/年 (8月、9月)

表一(10) 事後調査の概要 (廃棄物搬入施設に係る調査 大気質、騒音、振動、交通量、悪臭)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
大気質 二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	搬入ルート沿道 大阪基地 : 2点 【No.2、3】 堺基地 : 2点 【No.1、2】 泉大津基地 : 2点 【No.A、B】	2月14日～20日 2月1日～7日 2月15日～21日	1週間×4回/年 (5月、8月、11月、2月)
騒音 道路交通騒音レベル	搬入ルート沿道 大阪基地 : 2点 【No.2、3】 堺基地 : 2点 【No.1、2】 泉大津基地 : 2点 【No.A、B】	—	2回/年 (操業時間帯に実施) (5月、11月)
振動 道路交通振動レベル	搬入ルート沿道 大阪基地 : 2点 【No.2、3】 堺基地 : 2点 【No.1、2】 泉大津基地 : 2点 【No.A、B】	—	2回/年 (操業時間帯に実施) (5月、11月)
交通量 廃棄物輸送車 一般車	搬入ルート沿道 大阪基地 : 3点 【No.1、2、4】 堺基地 : 4点 【No.1、2、3、4】 泉大津基地 : 3点 【No.A、B、C】	2月14日 2月2日 2月19日	4回/年 (操業時間帯に実施) (5月、8月、11月、2月)
悪臭 臭気強度 臭気指数	敷地境界 大阪基地 : 2点(風上、風下) 【No.5、6】 堺基地 : 2点(風上、風下) 【No.5、6】 泉大津基地 : 2点(風上、風下) 【No.D1、D2】	—	2回/年 (6月、8月)

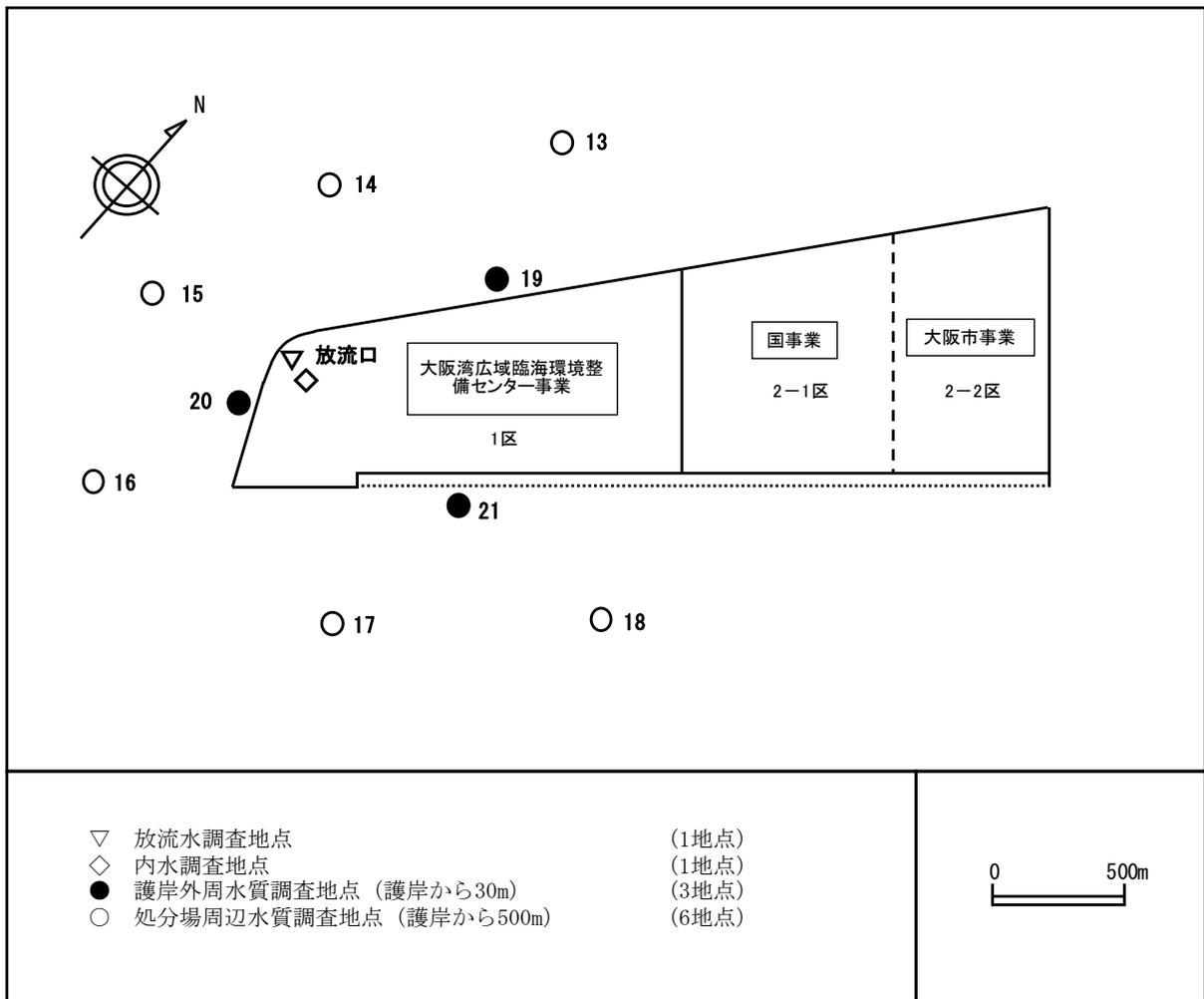


図-1(1) 廃棄物処分場周辺における水質の調査地点(令和6年2月)

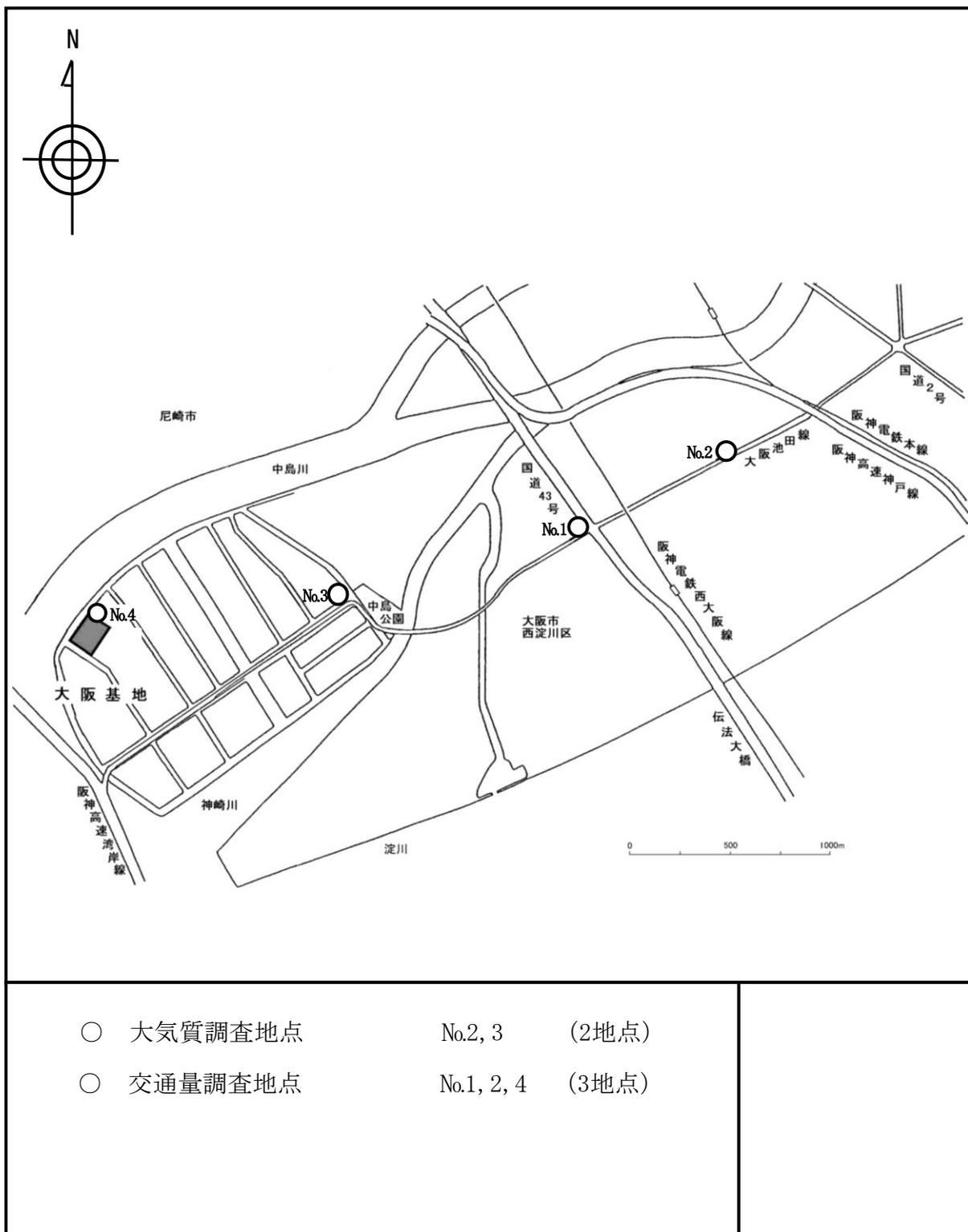
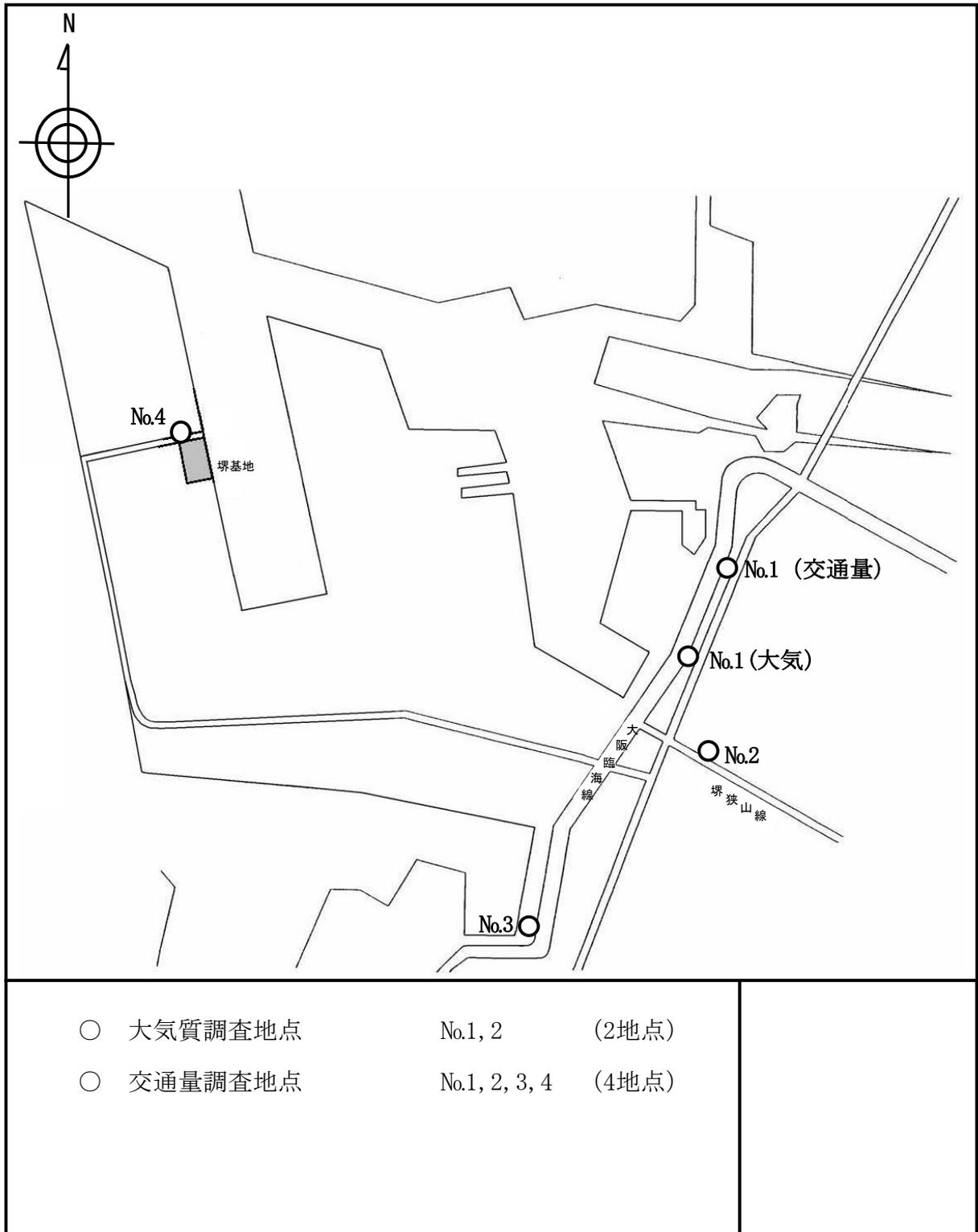


図-1(2) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(大阪基地) (令和6年2月)



図一(3) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(塚基地) (令和6年2月)

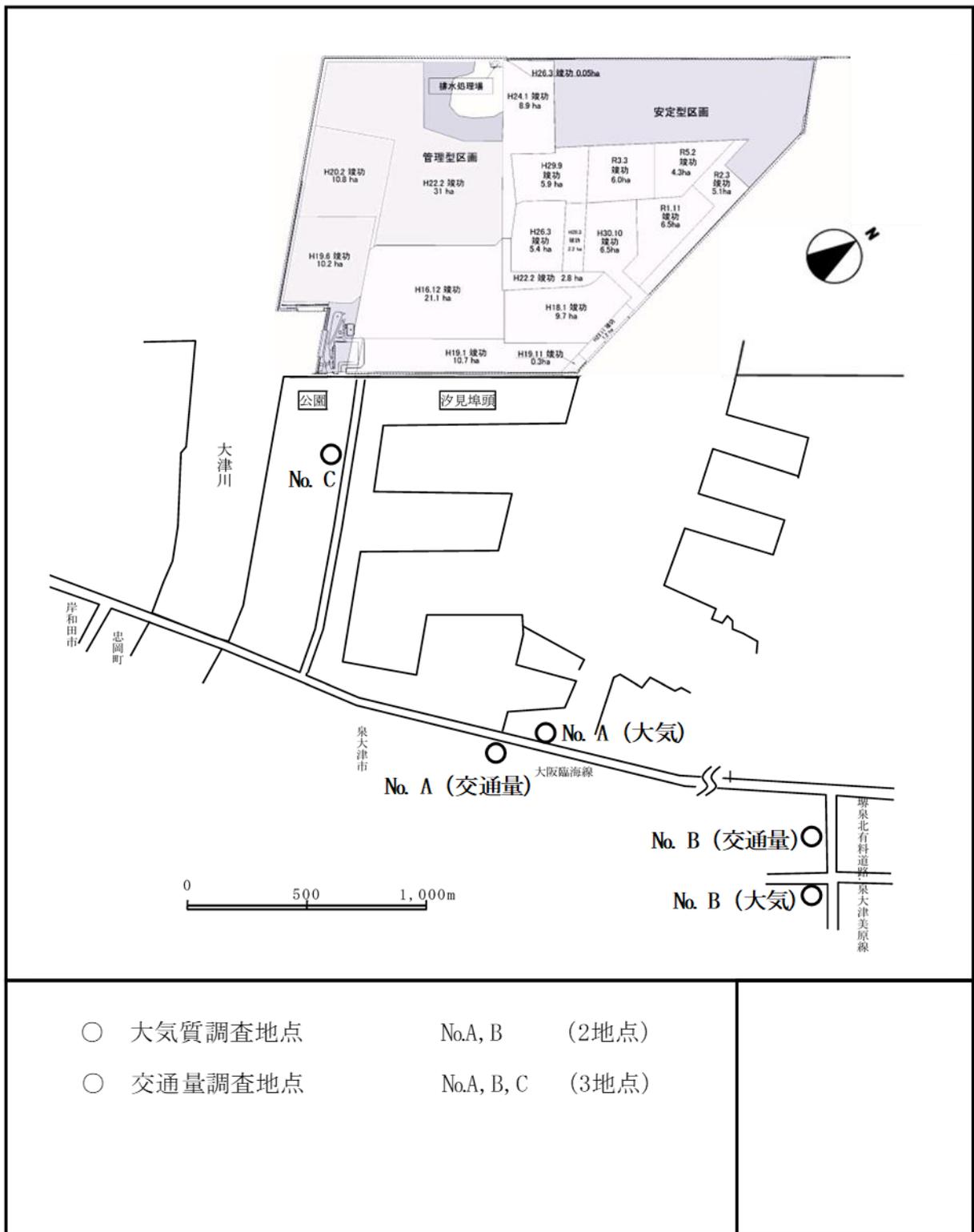
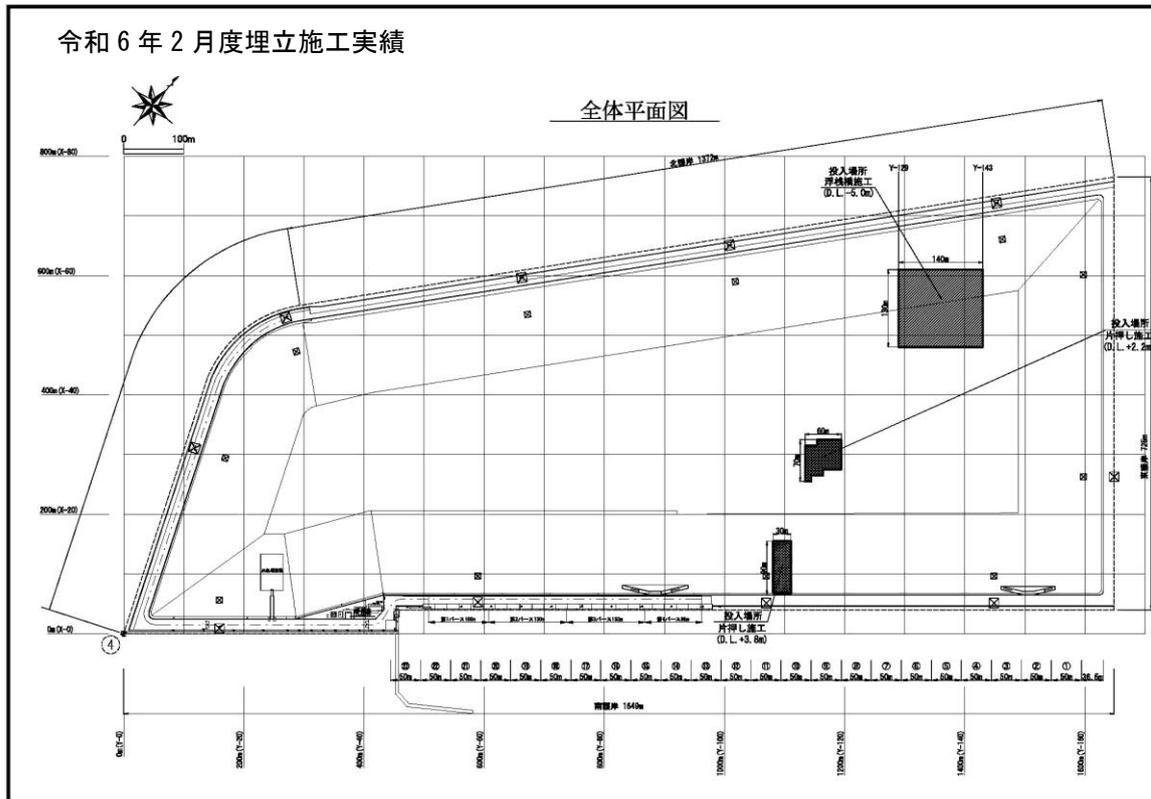


図-1(4) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(泉大津基地) (令和6年2月)

- | | | |
|-----------|------------|-------|
| ○ 大気質調査地点 | No.A, B | (2地点) |
| ○ 交通量調査地点 | No.A, B, C | (3地点) |

2. 工事の実施状況

令和6年2月の工事の実施状況は、図-2に示すとおりである。



埋立量(m ³)	進捗率(%)
7,531,350	53.9

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況 (令和6年2月)

3. 調査結果の概要

廃棄物処分場の埋立に係る調査

(1) 大気質

令和6年2月分【埋立中共通調査①】に記載

(2) 水質

①一般項目

令和6年2月分【埋立中共通調査①】に記載

②-1 放流水、内水及び護岸外周 [水質様式第6～10、12号]

1) 放流水 (連続測定)

濁度は1.3～4.4度(カリン) (平均値2.5度(カリン)) の範囲にあった。

水温は10.7～15.4℃ (平均値12.8℃) の範囲にあった。

pHは6.9～7.0の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値及び管理目標値(5.0以上9.0以下)の範囲内であった。

CODは22.6～25.4mg/L (平均値24.0mg/L) の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値(90mg/L) 及び管理目標値(40mg/L) を下回っていた。

DOは5.3～7.2mg/L (平均値6.2mg/L) の範囲にあった。

2) 放流水、内水

・放流水

SSは報告下限値未満(<1mg/L) ～1mg/L (平均値1mg/L) の範囲にあり、全測定を通じて放流水の基準値(60mg/L) 及び管理目標値(50mg/L) を下回っていた。

FSSは報告下限値未満(<1mg/L) ～1mg/L (平均値1mg/L) の範囲にあった。

pHは7.1であり、放流水の基準値及び管理目標値(5.0以上9.0以下)の範囲内であった。

CODは24mg/Lであり、放流水の基準値(90mg/L) 及び管理目標値(40mg/L) を下回っていた。

T-Nは21mg/Lであり、放流水の基準値(120mg/L、日間平均60mg/L) 及び管理目標値(30mg/L) を下回っていた。

T-Pは0.03mg/Lであり、放流水の基準値(16mg/L、日間平均8mg/L) 及び管理目標値(4mg/L) を下回っていた。

n-ヘキサン抽出物質は報告下限値未満(<0.5mg/L) であり、放流水の基準値及び管理目標値(鉱油類含有量5mg/L、動植物油脂類含有量30mg/L) を下回っていた。

大腸菌群数は0個/cm³であり、放流水の基準値及び管理目標値(日間平均3,000個/cm³以下) を下回っていた。

健康項目等については、事後調査報告書(令和6年2月分【廃棄物埋立中調査②】)で報告する。

・内水

SSは5～6mg/L（平均値5mg/L）の範囲にあった。

FSSは2～3mg/L（平均値2mg/L）の範囲にあった。

pHは7.5、CODは31mg/L、T-Nは41mg/L、T-Pは0.08mg/L、n-ヘキサン抽出物質は報告下限値未満（<0.5mg/L）、大腸菌群数は0個/cm³であった。

健康項目等については、事後調査報告書（令和6年2月分【廃棄物埋立中調査②】）で報告する。

3) 護岸外周

7) 浮遊物質（SS）

浮遊物質（SS）は上層で1～4mg/L、下層で2～5mg/Lの範囲にあった。

イ) 不揮発性浮遊物質（FSS）

不揮発性浮遊物質（FSS）は、上層で報告下限値未満（<1mg/L）～3mg/L、下層で1～4mg/Lの範囲にあった。

ウ) 水素イオン濃度（pH）【環境基準値：7.8以上8.3以下】

水素イオン濃度（pH）は上層及び下層ともにいずれも8.1であり、上層及び下層ともに全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

エ) 化学的酸素要求量（COD）【環境基準値：3mg/L以下】

化学的酸素要求量（COD）は上層で1.9～2.4mg/L、下層で1.2～1.7mg/Lの範囲にあり、上層及び下層ともに全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

オ) 溶存酸素量（DO）【環境基準値：5mg/L以上】

溶存酸素量（DO）は上層で9.1～9.6mg/L、下層で8.3～8.6mg/Lの範囲にあり、上層及び下層ともに全ての調査地点において環境基準値を上回っていた。

カ) 全窒素（T-N）【環境基準値：0.6mg/L以下】

全窒素（T-N）は上層で0.32～0.48mg/L、下層で0.19～0.26mg/Lの範囲にあり、上層及び下層ともに全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

キ) 全リン（T-P）【環境基準値：0.05mg/L以下】

全リン（T-P）は上層で0.049～0.054mg/L、下層で0.040～0.049mg/Lの範囲にあり、上層ではほとんどの調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点19（0.053mg/L）及び調査地点20（0.054mg/L）であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点13～18）における水質調査の結果は、上層で0.033～0.18mg/Lであり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

㌘) n-ヘキサン抽出物質【環境基準値：検出されないこと】

n-ヘキサン抽出物質はいずれも報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、全ての調査地点において環境基準に適合していた。

㌙) 大腸菌数

大腸菌数は $3.0 \times 10^0 \sim 8.0 \times 10^0$ CFU/100mL の範囲にあった。

㌚) 健康項目等

事後調査報告書（令和6年2月分【廃棄物埋立中調査②】）で報告する。

②-2 処分場周辺 [水質様式第16号]

1) 濁度

濁度は上層で報告下限値未満 (<1度(カリン)) ~1度(カリン)、下層で1~3度(カリン)の範囲にあった。

2) 浮遊物質 (SS)

浮遊物質 (SS) は上層で1~3mg/L、下層で報告下限値未満 (<1mg/L) ~9mg/L の範囲にあった。

3) 不揮発性浮遊物質 (FSS)

不揮発性浮遊物質 (FSS) は上層で報告下限値未満 (<1mg/L) ~2mg/L、下層で報告下限値未満 (<1mg/L) ~8mg/L の範囲にあった。

4) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8以上8.3以下】

水素イオン濃度 (pH) は上層で8.1~8.2、下層ではいずれも8.1であり、上層及び下層ともに全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

5) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値：3mg/L以下】

化学的酸素要求量 (COD) は上層で1.7~3.0mg/L、下層で1.0~1.8mg/L の範囲にあり、上層及び下層ともに全ての調査地点において環境基準値以下であった。

6) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg/L以上】

溶存酸素量 (DO) は上層で9.3~9.9mg/L、下層で8.1~9.1mg/L の範囲にあり、上層及び下層ともに全ての調査地点において環境基準値を上回っていた。

7) 全窒素 (T-N) 【環境基準値：0.6mg/L以下】

全窒素 (T-N) は上層で0.30~0.42mg/L、下層で0.18~0.24mg/L の範囲にあり、上層及び下層ともに全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

8) 全燐 (T-P) 【環境基準値：0.05mg/L 以下】

全燐 (T-P) は上層で 0.048～0.051mg/L、下層で 0.037～0.054mg/L の範囲にあり、上層及び下層で一部の調査地点において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 17 (0.051mg/L)、下層の調査地点 17 (0.054mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域 (調査地点 13～18) における水質調査の結果は、上層で 0.033～0.18mg/L、下層で 0.014～0.16mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

9) クロロフィル a

クロロフィル a は上層で 2.0～2.6µg/L、下層で 1.6～4.1µg/L の範囲にあった。

10) n-ヘキサン抽出物質 【環境基準値：検出されないこと】

n-ヘキサン抽出物質はいずれも報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、全ての調査地点において環境基準に適合していた。

11) 大腸菌数

大腸菌数は $3.0 \times 10^0 \sim 8.0 \times 10^0$ CFU/100mL の範囲にあった。

12) カドミウム等

事後調査報告書 (令和 6 年 2 月分【廃棄物埋立中調査②】) で報告する。

(3) 底質

1) 一般項目

事後調査報告書 (令和 6 年 2 月分【廃棄物埋立中調査②】) で報告する。

2) 処分場周辺

事後調査報告書 (令和 6 年 2 月分【廃棄物埋立中調査②】) で報告する。

(4) 騒音・低周波空気振動

2 月は実施せず。

(5) 悪臭

2 月は実施せず。

廃棄物搬入施設に係る調査

(1) 大気質 [大気質様式第9～16号]

1) 大阪基地

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北であり、平均風速は1.6m/secであった。

イ) 中島公園近傍の測定点 (No. 3)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値の範囲内であった。

なお、二酸化窒素においては、0.04～0.06ppmのゾーン内の基準適合が1日あった。

また、調査期間中の主風向は北北東であり、平均風速は1.8m/secであった。

2) 堺基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 1)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北東であり、平均風速は1.3m/secであった。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No. 2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北東であり、平均風速は1.1m/secであった。

3) 泉大津基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は東南東であり、平均風速は1.5m/secであった。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北東であり、平均風速は1.1m/secであった。

(2) 騒音・振動

2月は実施せず。

(3) 交通量 [交通量様式第1～2号]

1) 大阪基地

7) 大阪池田線沿道の測定点 (No.1)

時間交通量は1,056～1,332台、廃棄物輸送車の時間交通量は0～3台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は11台/10hrで、総交通量(11,987台/10hr)に占める割合は0.1%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 大阪池田線沿道の測定点 (No.2)

時間交通量は978～1,285台、廃棄物輸送車の時間交通量は0～1台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は1台/10hrで、総交通量(11,077台/10hr)に占める割合は0.0%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 大阪基地近傍の測定点 (No.4)

時間交通量は84～229台、廃棄物輸送車の時間交通量は0～83台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は384台/10hrで、総交通量(1,764台/10hr)に占める割合は21.8%であった。

2) 堺基地

7) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.1)

時間交通量は1,980～3,276台、廃棄物輸送車の時間交通量は0～7台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は31台/10hrで、総交通量(22,687台/10hr)に占める割合は0.1%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No.2)

時間交通量は1,134～1,489台、廃棄物輸送車の時間交通量は0～2台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は7台/10hrで、総交通量(13,687台/10hr)に占める割合は0.1%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.3)

時間交通量は1,676～3,984台、廃棄物輸送車の時間交通量は0～3台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は10台/10hrで、総交通量(22,852台/10hr)に占める割合は0.0%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 堺基地近傍の測定点 (No.4)

時間交通量は6～67台、廃棄物輸送車の時間交通量は6～49台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は293台/9hrで、総交通量(347台/9hr)に占める割合は84.4%であった。

3) 泉大津基地

7) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

時間交通量は 1,998～2,910 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～2 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 7 台/10hr で、総交通量(23,029 台/10hr)に占める割合は 0.0%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

時間交通量は 684～1,218 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～1 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 1 台/10hr で、総交通量(8,191 台/10hr)に占める割合は 0.0%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 泉大津基地近傍の測定点 (No. C)

時間交通量は 204～352 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～16 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 78 台/10hr で、総交通量(2,670 台/10hr)に占める割合は 2.9%であった。

(4) 悪臭

2月 は実施せず。

《 参 考 》 環 境 基 準 等 (本 報 告 関 係 分)

1. 環 境 基 準

(1) 大 気 質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.1ppm 以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までの ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.20mg/m ³ 以下であること。

(2) 水 質 (海 域)

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度 (pH)	7.8 以上 8.3 以下
	化学的酸素要求量 (COD)	3mg/L 以下
	溶存酸素量 (DO)	5mg/L 以上
	n-ヘキサン抽出物質 (油分等)	検出されないこと
III	全窒素 (T-N)	0.6mg/L 以下
	全磷 (T-P)	0.05mg/L 以下

注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及び n-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。

2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。

公共用水域における環境基準 (BOD 又は COD) の評価方法について (昭和 52 年環水管 52 号)

(1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が 75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。
なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ 0.75×n 番目 (n は日間平均値のデータ数) のデータ値をもって 75%水質値 (0.75×n 番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる) とする。

(2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち 75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。

(3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内のすべての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

2. 規制基準値等

(1) 水質（放流水）

処分場	項目	基準値	管理目標値
管理型最終処分場	水素イオン濃度（pH）	5.0以上9.0以下	同左
	化学的酸素要求量（COD）	90mg/L以下	40mg/L以下
	浮遊物質（SS）	60mg/L以下	50mg/L以下
	全窒素（T-N）	120mg/L（日間平均60mg/L）以下	30mg/L以下
	全リン（T-P）	16mg/L（日間平均8mg/L）以下	4mg/L以下
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量（n-ヘキサン抽出物質）	鉱油類含有量：5mg/L以下 動植物油脂類含有量：30mg/L以下	同左
	大腸菌群数	日間平均3000個/cm ³ 以下	同左

- 注) 1. 放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令別表第一より抜粋。
2. 管理目標値は、事後調査計画における調査結果の評価や対策を実施するために定めたもの。

(2) 悪臭

項目	基準値
臭気指数	敷地境界線における規制基準：10 規制地域：大阪市の区域 ^{注1)} 、堺市の区域 ^{注2)} (泉大津市については、指導指針値 ^{注3)} の取り扱いである。)

- 注) 1. 悪臭防止法第3条及び第4条の規定に基づく規制地域及び規制基準;大阪市(平成18年1月告示)
2. 悪臭防止法第3条及び第4条の規定に基づく規制地域及び規制基準;堺市(平成19年11月告示)
3. 泉大津市悪臭公害防止指導要綱;泉大津市(昭和59年3月公布)
※ なお、大阪府の大気環境に関する生活環境保全目標では、悪臭については「大部分の地域住民が日常生活において感知しない程度」となっている。

3. 廃棄物等受入前調査結果（平成20年5,8,11月、平成21年2,5,8月・水質（処分場周辺））

項目	区分	廃棄物等受入前調査 (平成20年5,8,11月、平成21年2,5,8月) 処分場周辺（調査地点13～18）	
		最小値 ～ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	8.0 ～ 8.7 (19/36)	—
	下層	7.8 ～ 8.3 (0/36)	—
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	2.1 ～ 8.1 (26/36)	4.3 ～ 5.8 (6/6)
	下層	1.5 ～ 3.3 (3/36)	2.4 ～ 3.0 (0/6)
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	7.5 ～ 12 (0/36)	9.1 ～ 9.8
	下層	1.9 ～ 9.5 (9/36)	5.8 ～ 7.0
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]	上層	<0.5 ～ <0.5 (0/36)	<0.5 ～ <0.5
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.40 ～ 1.4	0.65 ～ 0.92 (6/6)
	下層	0.18 ～ 0.79	0.32 ～ 0.44 (0/6)
全燐 (T-P) [mg/L]	上層	0.033 ～ 0.18	0.067 ～ 0.097 (6/6)
	下層	0.014 ～ 0.16	0.034 ～ 0.075 (4/6)

注) 1. 「最大～最小」の値は、調査地点13～18におけるそれぞれ全調査地点の最小値と最大値を示す。
 2. m：環境基準を満たしていないデータ数、n：総データ数を示す。
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における期間平均値の最小～最大を示す。

II 事後調查結果

水質調査結果（放流水（連続測定：総括））[令和6年2月分]

項目	区分	放流水			
		最小値	～	最大値	平均値
濁度	[度(カリン)]	1.3	～	4.4	2.5
水温	[℃]	10.7	～	15.4	12.8
pH	[－]	6.9	～	7.0	6.9
COD	[mg/L]	22.6	～	25.4	24.0
DO	[mg/L]	5.3	～	7.2	6.2

特記事項

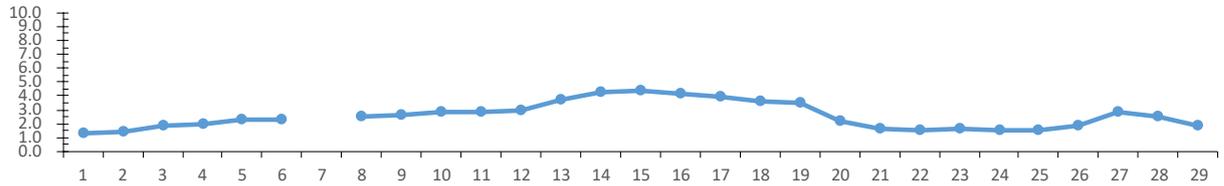
2/6(火)10:50 水処理設備停止。

2/8(木)14:15 放流運転再開。

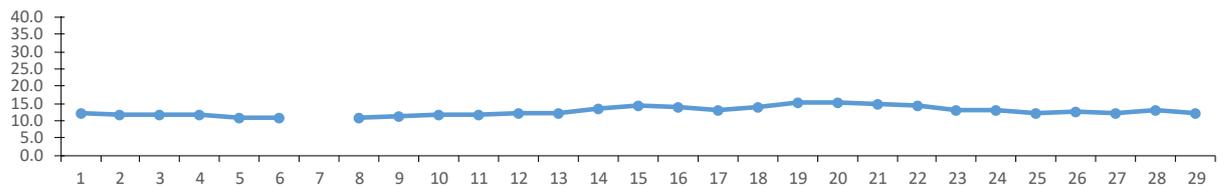
水質様式第7号

水質調査結果（放流水（連続測定））[令和6年2月分]

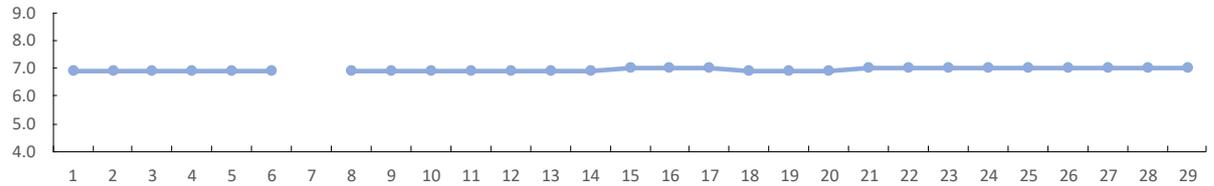
濁度 [度(カリン)]



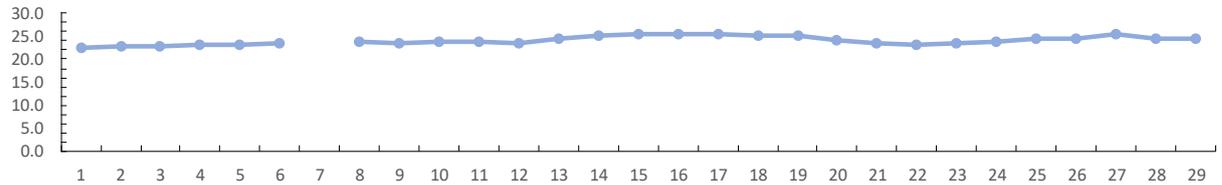
水温 [°C]



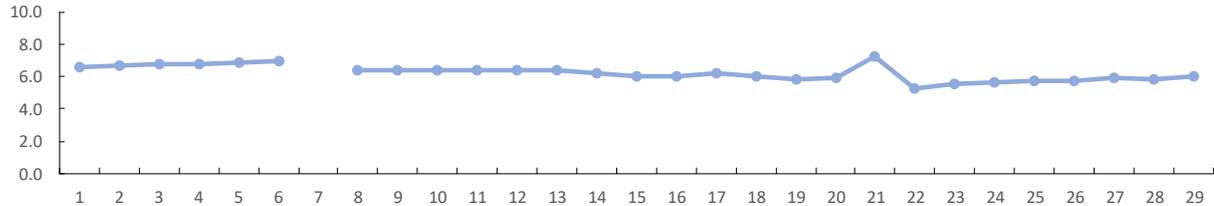
水素イオン濃度 (pH) [-]



化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]



溶存酸素量 (DO) [mg/L]



2/6(火) 10:50

水処理設備停止。

2/8(木) 14:15

放流運転再開。

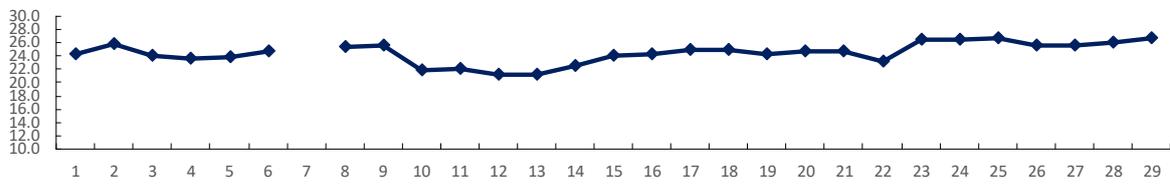
【参考】（自主検査）

T-N・T-P 連続測定器による水質調査結果（放流水）

水質調査結果（放流水（連続測定））[令和6年2月分]

項目	区分	放流水			
		最小値	～	最大値	平均値
全窒素	[mg/L]	21.3	～	26.6	24.4

全窒素 (T-N) [mg/L]



2/6(火)10:50

水処理設備停止。

2/8(木)14:15

放流運転再開。

水質調査結果（放流水、内水①）[令和6年2月分]

調査日	区分 項目	放流水			内水		
		時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]
2/6	(火)	10:00	< 1	< 1	9:40	5	2
2/13	(火)	9:55	1	1	10:20	5	3
2/20	(火)	10:00	1	< 1	9:40	5	2
2/27	(火)	10:00	1	< 1	9:40	6	2
平均値		—	1	1	—	5	2
最小値		—	< 1	< 1	—	5	2
最大値		—	1	1	—	6	3

特記事項

水質様式第9号

水質調査結果（放流水、内水②）[令和6年2月分]

調査日：令和6年2月13日

項目	区分	放流水	内水
		時刻	9:55
pH	[-]	7.1(23℃)	7.5(22℃)
COD	[mg/L]	24	31
T-N	[mg/L]	21	41

特記事項

水質様式第10号

水質調査結果（放流水、内水③）[令和6年2月分]

調査日：令和6年2月13日

項目	区分	放流水	内水	
		時刻	9:55	10:20
T-P	[mg/L]	0.03	0.08	
n-ヘキサン抽出物質	[mg/L]	< 0.5	< 0.5	
	鉍油類含有量	[mg/L]	< 0.5	< 0.5
	動植物油脂含有量	[mg/L]	< 0.5	< 0.5
大腸菌群数	[個/cm ³]	0	0	

特記事項

水質調査結果（護岸外周①）[令和 6 年 2 月分]

調査日：令和6年2月1日

項目	調査点			最小値	～	最大値	平均値	
	19	20	21					
時刻	9:15	9:49	10:41	-			-	
透明度 [m]	4.0	4.5	3.9	3.9	～	4.5	4.1	
水温 [°C]	10.4	10.4	10.6	10.4	～	10.6	10.5	
	10.8	10.6	10.7	10.6	～	10.8	10.7	
塩分 [-]	30.2	30.0	30.7	30.0	～	30.7	30.3	
	32.3	32.2	32.3	32.2	～	32.3	32.3	
浮遊物質 (SS) [mg/L]	1	3	4	1	～	4	3	
	2	4	5	2	～	5	4	
不揮発性浮遊物質 (FSS) [mg/L]	<1	2	3	<1	～	3	2	
	1	3	4	1	～	4	3	
水素イオン濃度 (pH) [-]	8.1	8.1	8.1	8.1	～	8.1	8.1	
	8.1	8.1	8.1	8.1	～	8.1	8.1	
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	2.0	2.4	1.9	1.9	～	2.4	2.1	
	1.2	1.7	1.4	1.2	～	1.7	1.4	
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	9.6	9.4	9.1	9.1	～	9.6	9.4
	飽和度 [%]	104	102	99	99	～	104	102
全窒素 (T-N) [mg/L]	0.37	0.48	0.32	0.32	～	0.48	0.39	
	0.19	0.26	0.22	0.19	～	0.26	0.22	
全燐 (T-P) [mg/L]	0.053	0.054	0.049	0.049	～	0.054	0.052	
	0.040	0.049	0.046	0.040	～	0.049	0.045	
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	～	<0.5	<0.5	
大腸菌数 [CFU/100mL]	7.0×10^0	8.0×10^0	3.0×10^0	3.0×10^0	～	8.0×10^0	6.0×10^0	

注) 上段：上層（海面下1m）

下段：下層（海底面上2m）

但し、n-ヘキサン抽出物質及び大腸菌数は、上層の値を示している。

特記事項

水質調査結果（処分場周辺①）〔令和 6 年 2 月分〕

調査日：令和6年2月1日

項目	調査点	13	14	15	16	17	18	最小値 ~ 最大値	平均値
時刻		9:01	9:33	8:45	10:06	10:21	10:52	-	-
透明度	[m]	4.6	4.4	5.1	4.3	3.4	4.1	3.4 ~ 5.1	4.3
水温		10.5	10.4	10.4	10.4	10.5	10.7	10.4 ~ 10.7	10.5
	[°C]	10.9	10.6	10.5	10.6	10.7	10.8	10.5 ~ 10.9	10.7
塩分		30.0	30.1	30.4	30.5	30.8	31.1	30.0 ~ 31.1	30.5
	[－]	32.3	32.2	32.2	32.3	32.3	32.3	32.2 ~ 32.3	32.3
濁度		1	1	<1	1	1	1	<1 ~ 1	1
	[度(カリン)]	1	1	1	2	3	2	1 ~ 3	2
浮遊物質 (SS)	[mg/L]	3	1	2	1	1	3	1 ~ 3	2
		3	3	<1	4	9	4	<1 ~ 9	4
不揮発性浮遊物質 (FSS)	[mg/L]	2	<1	<1	<1	<1	2	<1 ~ 2	1
		2	2	<1	3	8	3	<1 ~ 8	3
水素イオン濃度 (pH)	[－]	8.1	8.1	8.1	8.2	8.1	8.1	8.1 ~ 8.2	8.1
		8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1 ~ 8.1	8.1
化学的酸素要求量 (COD)	[mg/L]	1.9	1.7	1.7	1.9	3.0	2.2	1.7 ~ 3.0	2.1
		1.2	1.6	1.0	1.6	1.8	1.5	1.0 ~ 1.8	1.5
溶存酸素量 (DO)	濃度	9.4	9.5	9.6	9.9	9.4	9.3	9.3 ~ 9.9	9.5
	[mg/L]	8.5	9.1	9.0	9.0	8.1	8.9	8.1 ~ 9.1	8.8
	飽和度	102	103	104	108	103	102	102 ~ 108	104
	[%]	94	100	99	99	90	99	90 ~ 100	97
全窒素 (T-N)	[mg/L]	0.31	0.34	0.40	0.42	0.39	0.30	0.30 ~ 0.42	0.36
		0.19	0.23	0.18	0.18	0.24	0.18	0.18 ~ 0.24	0.20
全磷 (T-P)	[mg/L]	0.048	0.049	0.048	0.050	0.051	0.049	0.048 ~ 0.051	0.049
		0.043	0.043	0.037	0.046	0.054	0.045	0.037 ~ 0.054	0.045
クロロフィル a (chl. a)	[μg/L]	2.5	2.0	2.3	2.6	2.3	2.3	2.0 ~ 2.6	2.3
		1.6	2.9	1.6	3.6	4.1	2.7	1.6 ~ 4.1	2.8
n-ヘキサン抽出物質	[mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5 ~ <0.5	<0.5
大腸菌数 [CFU/100mL]		8.0×10 ⁰	4.0×10 ⁰	3.0×10 ⁰	3.0×10 ⁰	5.0×10 ⁰	3.0×10 ⁰	3.0×10 ⁰ ~ 8.0×10 ⁰	4.3×10 ⁰

注) 上段：上層（海底面下1m）
 下段：下層（海底面上2m）
 但し、n-ヘキサン抽出物質及び大腸菌数は、上層の値を示している。

特記事項

大気質様式第9号（廃棄物搬入施設関連）

大気質測定結果総括表（大阪基地）〔令和6年2月分〕

項 目		測 定 点	No. 2	No. 3
二酸化硫黄	有効測定日数（日）		7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）		0	0
	測定時間数（時間）		168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）		0	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）		7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）		0	1
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）		0	0
	測定時間数（時間）		168	168
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）		7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）		0	0
	測定時間数（時間）		168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）		0	0
備 考				

大気質測定結果総括表（堺基地）〔令和6年2月分〕

項 目		測 定 点	No. 1	No. 2
二酸化硫黄	有効測定日数（日）		7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）		0	0
	測定時間数（時間）		168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）		0	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）		7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）		0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）		0	0
	測定時間数（時間）		168	168
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）		7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）		0	0
	測定時間数（時間）		168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）		0	0
備 考				

大気質測定結果総括表（泉大津基地）〔令和6年2月分〕

項 目		測 定 点	No. A	No. B
二酸化硫黄	有効測定日数（日）		7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）		0	0
	測定時間数（時間）		168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）		0	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）		7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）		0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）		0	0
	測定時間数（時間）		168	168
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）		7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）		0	0
	測定時間数（時間）		168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）		0	0
備 考				

大気質様式第 10 号（廃棄物搬入施設関連）

二酸化硫黄測定結果(大阪基地)[令和6年2月分]

測定点		No.2		No.3	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	14 (水)	0.006	0.012	0.007	0.014
	15 (木)	0.004	0.005	0.004	0.006
	16 (金)	0.002	0.003	0.002	0.003
	17 (土)	0.003	0.008	0.002	0.005
	18 (日)	0.005	0.012	0.003	0.006
	19 (月)	0.003	0.004	0.003	0.003
	20 (火)	0.003	0.005	0.003	0.006
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.004		0.004	
日平均値の最高値 (ppm)		0.006		0.007	
1時間値の最高値 (ppm)		0.012		0.014	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化硫黄測定結果(堺基地)[令和6年2月分]

測定点		No.1		No.2	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	1 (木)	0.002	0.004	0.002	0.003
	2 (金)	0.002	0.003	0.002	0.004
	3 (土)	0.002	0.003	0.002	0.003
	4 (日)	0.002	0.003	0.002	0.003
	5 (月)	0.002	0.002	0.001	0.002
	6 (火)	0.002	0.004	0.002	0.003
	7 (水)	0.003	0.007	0.002	0.004
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.002		0.002	
日平均値の最高値 (ppm)		0.003		0.002	
1時間値の最高値 (ppm)		0.007		0.004	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化硫黄測定結果(泉大津基地)[令和6年2月分]

測定点		No.A		No.B	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	15 (木)	0.004	0.005	0.004	0.007
	16 (金)	0.002	0.002	0.002	0.004
	17 (土)	0.002	0.003	0.003	0.005
	18 (日)	0.003	0.004	0.005	0.008
	19 (月)	0.003	0.003	0.003	0.005
	20 (火)	0.003	0.004	0.004	0.006
	21 (水)	0.002	0.002	0.003	0.004
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.003		0.004	
日平均値の最高値 (ppm)		0.004		0.005	
1時間値の最高値 (ppm)		0.005		0.008	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 11 号（廃棄物搬入施設関連）

一酸化窒素測定結果(大阪基地)[令和6年2月分]

測定点		No. 2		No. 3	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	14 (水)	0.031	0.094	0.049	0.112
	15 (木)	0.020	0.038	0.026	0.070
	16 (金)	0.002	0.003	0.006	0.025
	17 (土)	0.007	0.018	0.010	0.032
	18 (日)	0.003	0.006	0.003	0.006
	19 (月)	0.026	0.067	0.033	0.103
	20 (火)	0.016	0.066	0.023	0.102
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.015		0.021	
日平均値の最高値 (ppm)		0.031		0.049	
1時間値の最高値 (ppm)		0.094		0.112	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

一酸化窒素測定結果(堺基地)[令和6年2月分]

測定点		No. 1		No. 2	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	1 (木)	0.029	0.099	0.016	0.072
	2 (金)	0.015	0.037	0.007	0.018
	3 (土)	0.005	0.008	0.004	0.017
	4 (日)	0.002	0.005	0.002	0.007
	5 (月)	0.012	0.039	0.006	0.017
	6 (火)	0.020	0.059	0.012	0.027
	7 (水)	0.021	0.069	0.021	0.088
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.015		0.010	
日平均値の最高値 (ppm)		0.029		0.021	
1時間値の最高値 (ppm)		0.099		0.088	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

一酸化窒素測定結果(泉大津基地)[令和6年2月分]

測定点		No. A		No. B	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	15 (木)	0.039	0.159	0.017	0.057
	16 (金)	0.023	0.054	0.012	0.026
	17 (土)	0.031	0.152	0.012	0.034
	18 (日)	0.011	0.030	0.010	0.023
	19 (月)	0.057	0.174	0.026	0.069
	20 (火)	0.025	0.089	0.014	0.061
	21 (水)	0.031	0.073	0.017	0.043
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.031		0.015	
日平均値の最高値 (ppm)		0.057		0.026	
1時間値の最高値 (ppm)		0.174		0.069	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 12 号（廃棄物搬入施設関連）

二酸化窒素測定結果(大阪基地)[令和6年2月分]

測定点		No. 2		No. 3	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	14 (水)	0.035	0.052	0.043	0.058
	15 (木)	0.031	0.048	0.033	0.053
	16 (金)	0.004	0.008	0.006	0.016
	17 (土)	0.018	0.047	0.019	0.047
	18 (日)	0.011	0.030	0.011	0.029
	19 (月)	0.033	0.044	0.035	0.053
	20 (火)	0.018	0.039	0.017	0.042
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.021		0.024	
日平均値の最高値 (ppm)		0.035		0.043	
1時間値の最高値 (ppm)		0.052		0.058	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		0		1	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化窒素測定結果(堺基地)[令和6年2月分]

測定点		No. 1		No. 2	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	1 (木)	0.028	0.053	0.019	0.044
	2 (金)	0.023	0.046	0.013	0.024
	3 (土)	0.012	0.020	0.009	0.022
	4 (日)	0.007	0.013	0.007	0.015
	5 (月)	0.022	0.041	0.016	0.029
	6 (火)	0.029	0.050	0.020	0.031
	7 (水)	0.026	0.042	0.022	0.041
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.021		0.015	
日平均値の最高値 (ppm)		0.029		0.022	
1時間値の最高値 (ppm)		0.053		0.044	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化窒素測定結果(泉大津基地)[令和6年2月分]

測定点		No. A		No. B	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	15 (木)	0.026	0.046	0.019	0.049
	16 (金)	0.020	0.034	0.018	0.031
	17 (土)	0.028	0.043	0.025	0.046
	18 (日)	0.025	0.049	0.025	0.047
	19 (月)	0.030	0.056	0.027	0.050
	20 (火)	0.025	0.036	0.020	0.035
	21 (水)	0.026	0.037	0.022	0.036
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.026		0.022	
日平均値の最高値 (ppm)		0.030		0.027	
1時間値の最高値 (ppm)		0.056		0.050	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 13 号（廃棄物搬入施設関連）

窒素酸化物(NO+NO₂)測定結果(大阪基地)[令和6年2月分]

測定点		No. 2			No. 3		
項目		日平均値		1時間値の最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日別値	14 (水)	0.066	52.8	0.144	0.092	46.7	0.152
	15 (木)	0.051	60.5	0.085	0.059	56.7	0.114
	16 (金)	0.005	71.9	0.010	0.012	51.2	0.041
	17 (土)	0.026	71.1	0.065	0.029	66.2	0.077
	18 (日)	0.015	78.2	0.035	0.014	76.7	0.034
	19 (月)	0.059	55.7	0.111	0.067	51.4	0.153
	20 (火)	0.033	52.8	0.103	0.040	42.9	0.144
有効測定日数 (日)		7			7		
測定時間 (時間)		168			168		
期間平均値 (ppm)		0.036			0.045		
日平均値の最高値 (ppm)		0.066			0.092		
1時間値の最高値 (ppm)		0.144			0.153		
期間平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		58.7			52.5		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
2. NO₂/(NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

日(期間)平均値NO₂/(NO+NO₂)

= (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(期間)間にわたる総和)/
(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

窒素酸化物(NO+NO₂)測定結果(堺基地)[令和6年2月分]

測定点		No. 1			No. 2		
項目		日平均値		1時間値の最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日別値	1 (木)	0.057	49.6	0.140	0.035	53.8	0.105
	2 (金)	0.038	59.5	0.080	0.019	65.6	0.042
	3 (土)	0.017	73.0	0.027	0.013	68.9	0.038
	4 (日)	0.009	76.3	0.015	0.008	78.7	0.019
	5 (月)	0.034	65.5	0.080	0.021	74.0	0.046
	6 (火)	0.048	59.3	0.109	0.032	63.5	0.058
	7 (水)	0.047	54.6	0.109	0.042	51.0	0.129
有効測定日数 (日)		7			7		
測定時間 (時間)		168			168		
期間平均値 (ppm)		0.036			0.024		
日平均値の最高値 (ppm)		0.057			0.042		
1時間値の最高値 (ppm)		0.140			0.129		
期間平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		58.6			61.1		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
2. NO₂/(NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

日(期間)平均値NO₂/(NO+NO₂)

= (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(期間)間にわたる総和)/
(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

窒素酸化物(NO+NO₂)測定結果(泉大津基地)[令和6年2月分]

測定点		No.A			No.B		
項目		日平均値		1時間値の最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日別値	15 (木)	0.065	40.1	0.201	0.036	53.6	0.100
	16 (金)	0.043	46.9	0.088	0.030	60.5	0.057
	17 (土)	0.059	47.3	0.195	0.037	67.3	0.066
	18 (日)	0.037	69.4	0.071	0.035	70.7	0.063
	19 (月)	0.086	34.3	0.221	0.053	51.3	0.110
	20 (火)	0.051	49.8	0.122	0.035	58.7	0.094
	21 (水)	0.057	46.1	0.109	0.038	56.9	0.077
有効測定日数 (日)		7			7		
測定時間 (時間)		168			168		
期間平均値 (ppm)		0.057			0.038		
日平均値の最高値 (ppm)		0.086			0.053		
1時間値の最高値 (ppm)		0.221			0.110		
期間平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		45.4			59.3		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
2. NO₂/(NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

日(期間)平均値NO₂/(NO+NO₂)

= (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(期間)間にわたる総和)/
(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

大気質様式第 14 号（廃棄物搬入施設関連）

浮遊粒子状物質測定結果(大阪基地)[令和6年2月分]

測定点		No.2		No.3	
項目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)
日 別 値	14 (水)	0.028	0.040	0.038	0.053
	15 (木)	0.020	0.039	0.021	0.037
	16 (金)	0.002	0.010	0.011	0.075
	17 (土)	0.009	0.023	0.015	0.040
	18 (日)	0.009	0.030	0.013	0.055
	19 (月)	0.016	0.035	0.017	0.039
	20 (火)	0.014	0.048	0.013	0.039
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (mg/m ³)		0.014		0.018	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.028		0.038	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.048		0.075	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

浮遊粒子状物質測定結果(堺基地)[令和6年2月分]

測定点		No.1		No.2	
項目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)
日 別 値	1 (木)	0.016	0.032	0.016	0.038
	2 (金)	0.009	0.014	0.008	0.013
	3 (土)	0.007	0.020	0.006	0.022
	4 (日)	0.007	0.020	0.007	0.030
	5 (月)	0.006	0.012	0.006	0.018
	6 (火)	0.007	0.022	0.007	0.032
	7 (水)	0.012	0.029	0.010	0.032
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (mg/m ³)		0.009		0.009	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.016		0.016	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.032		0.038	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

浮遊粒子状物質測定結果(泉大津基地)[令和6年2月分]

測定点		No.A		No.B	
項目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)
日 別 値	15 (木)	0.015	0.032	0.025	0.177
	16 (金)	0.004	0.015	0.006	0.054
	17 (土)	0.013	0.027	0.012	0.022
	18 (日)	0.018	0.029	0.029	0.127
	19 (月)	0.013	0.030	0.011	0.027
	20 (火)	0.017	0.036	0.017	0.045
	21 (水)	0.007	0.017	0.007	0.021
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (mg/m ³)		0.012		0.015	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.018		0.029	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.036		0.177	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 15 号（廃棄物搬入施設関連）

気象観測結果(風向・風速)(大阪基地)[令和6年2月分]

測定点		No. 2				No. 3			
項目		風速			最多風向 16方位	風速			最多風向 16方位
		平均風速 (m/s)	最大風速			平均風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位	
日別値	14(水)	1.1	2.0	SSW	N	1.1	2.0	SSW	SSW
	15(木)	1.6	6.4	NNW	WSW	1.7	6.0	N	WSW
	16(金)	3.0	5.6	N	N	3.0	5.9	N	N
	17(土)	1.3	1.9	N	N	1.6	3.3	WSW	NNE
	18(日)	1.3	2.1	NE	NE	1.8	3.0	NE	NE
	19(月)	1.0	1.9	ESE	N	1.1	1.8	ESE, W	ESE
	20(火)	2.1	3.9	N	N	2.4	4.7	NNE, N	NNE
有効測定日数(日)		7				7			
測定時間(時間)		168				168			
期間平均風速(m/s)		1.6				1.8			
期間最大風速(m/s)		6.4				6.0			
期間最多風向(16方位)		N				NNE			

注：1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

気象観測結果(風向・風速)(堺基地)[令和6年2月分]

測定点		No. 1				No. 2			
項目		風速			最多風向 16方位	風速			最多風向 16方位
		平均風速 (m/s)	最大風速			平均風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位	
日別値	1(木)	1.6	4.2	NE	NE	1.4	2.9	NNE	N
	2(金)	1.5	3.0	NNE	NNE	1.2	2.5	NNE	NNE
	3(土)	1.2	2.5	NNE	NE	1.1	2.2	NNE	NNE
	4(日)	1.3	2.4	NNE	ESE	1.0	2.2	NNE	NE
	5(月)	1.4	3.1	NE	ESE	1.1	2.4	ESE	NE
	6(火)	0.8	1.4	N	NNW	0.9	2.3	WSW	NNW
	7(水)	1.3	2.2	N, NNE	SE	1.1	2.4	W	SE
有効測定日数(日)		7				7			
測定時間(時間)		168				168			
期間平均風速(m/s)		1.3				1.1			
期間最大風速(m/s)		4.2				2.9			
期間最多風向(16方位)		NE				NE			

注：1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

気象観測結果(風向・風速)(泉大津基地)[令和6年2月分]

測定点		No.A				No.B			
項目		風速			最多風向 16方位	風速			最多風向 16方位
		平均風速 (m/s)	最大風速			平均風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位	
日別値	15(木)	2.3	5.9	W	W	1.4	2.9	SW	SW
	16(金)	1.3	2.2	SE	SE	1.9	4.4	NNW	NNW
	17(土)	0.8	2.1	WNW	SE	0.7	2.6	NNW	NNW
	18(日)	0.9	2.6	WNW	WNW	0.7	1.9	NNW	SW
	19(月)	1.5	3.2	SE, W	ESE	0.9	1.7	SSE	NE
	20(火)	1.7	3.6	ESE	ESE	1.1	1.8	NE	NNE
	21(水)	1.7	2.6	ESE	ESE	1.1	1.7	NNE	NE
有効測定日数(日)		7				7			
測定時間(時間)		168				168			
期間平均風速(m/s)		1.5				1.1			
期間最大風速(m/s)		5.9				4.4			
期間最多風向(16方位)		ESE				NE			

注：1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 16 号（廃棄物搬入施設関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速(大阪基地) [令和6年2月分]

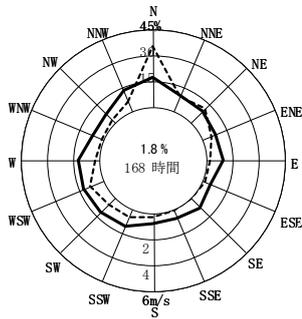
測定点: No.2

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	16	20	10	4	3	1	1	3	8	8	14	3	2	4	10	58	3	168
頻度 (%)	9.5	11.9	6.0	2.4	1.8	0.6	0.6	1.8	4.8	4.8	8.3	1.8	1.2	2.4	6.0	34.5	1.8	—
平均風速 (m/s)	1.3	1.3	1.1	1.3	0.7	1.0	0.7	0.7	1.3	1.5	1.6	1.6	0.9	0.9	1.7	2.3	0.1	—

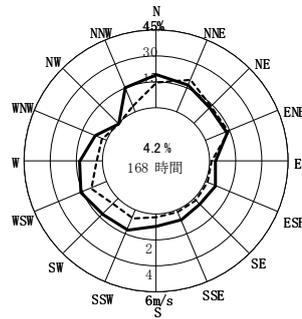
測定点: No.3

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	34	22	23	1	1	2	2	3	8	7	16	6	5	—	7	24	7	168
頻度 (%)	20.2	13.1	13.7	0.6	0.6	1.2	1.2	1.8	4.8	4.2	9.5	3.6	3.0	—	4.2	14.3	4.2	—
平均風速 (m/s)	2.2	1.7	1.7	0.4	0.8	0.6	0.8	0.9	1.6	1.6	2.1	1.8	1.0	—	2.0	2.5	0.2	—

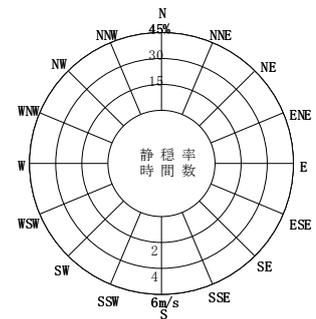
測定点: No.2



測定点: No.3



凡例



風配図 (大阪基地) [令和6年2月分]

風向別出現頻度及び風向別平均風速(堺基地) [令和6年2月分]

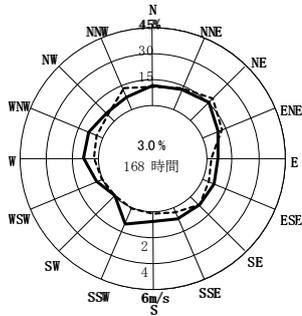
測定点: No.1

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	22	29	20	5	7	13	5	2	1	—	1	5	6	9	21	17	5	168
頻度 (%)	13.1	17.3	11.9	3.0	4.2	7.7	3.0	1.2	0.6	—	0.6	3.0	3.6	5.4	12.5	10.1	3.0	—
平均風速 (m/s)	1.6	2.0	1.3	0.9	1.0	1.0	1.0	0.8	1.4	—	0.5	1.2	1.2	0.8	1.0	1.5	0.2	—

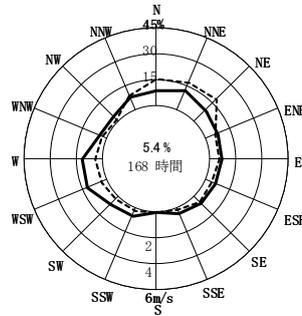
測定点: No.2

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	29	30	10	9	5	7	1	—	2	3	6	7	5	3	16	26	9	168
頻度 (%)	17.3	17.9	6.0	5.4	3.0	4.2	0.6	—	1.2	1.8	3.6	4.2	3.0	1.8	9.5	15.5	5.4	—
平均風速 (m/s)	1.6	1.2	1.0	0.9	0.8	0.7	0.4	—	0.6	0.8	1.6	1.6	0.6	0.6	1.1	1.2	0.2	—

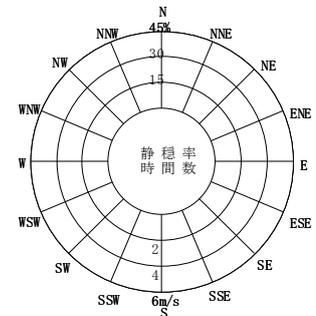
測定点: No.1



測定点: No.2



凡例



風配図 (堺基地) [令和6年2月分]

大気質様式第 16 号 (廃棄物搬入施設関連)

風向別出現頻度及び風向別平均風速(泉大津基地)[令和6年2月分]

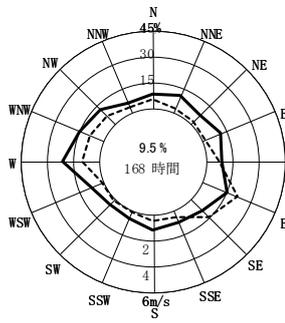
測定点: No.A

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	4	3	3	12	36	24	7	6	1	1	2	16	13	10	5	9	16	168
頻度 (%)	2.4	1.8	1.8	7.1	21.4	14.3	4.2	3.6	0.6	0.6	1.2	9.5	7.7	6.0	3.0	5.4	9.5	—
平均風速(m/s)	1.4	1.0	1.5	1.2	2.0	1.2	1.0	1.2	0.6	0.5	1.0	2.7	1.9	1.5	0.8	1.1	0.2	—

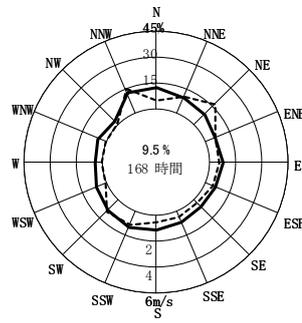
測定点: No.B

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	18	28	9	8	7	4	5	6	14	15	1	1	2	1	25	8	16	168
頻度 (%)	10.7	16.7	5.4	4.8	4.2	2.4	3.0	3.6	8.3	8.9	0.6	0.6	1.2	0.6	14.9	4.8	9.5	—
平均風速(m/s)	1.3	1.1	0.8	1.0	0.8	0.7	0.9	1.1	1.3	1.1	0.9	0.6	0.7	0.4	1.7	1.7	0.2	—

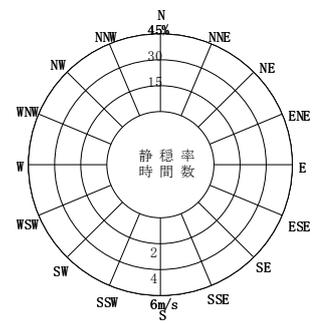
測定点: No.A



測定点: No.B



凡例



風配図(泉大津基地)[令和6年2月分]

交通量様式第1号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果総括表（大阪基地）[令和6年2月分]

調査日時：令和6年2月14日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No. 1	6,167	5,820	11,987	11	0.1
No. 2	3,955	7,122	11,077	1	0.0
No. 3	—	—	—	—	—
No. 4	788	976	1,764	384	21.8

交通量調査結果総括表（堺基地）[令和6年2月分]

調査日時：令和6年2月2日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No. 1	10,099	12,588	22,687	31	0.1
No. 2	3,755	9,932	13,687	7	0.1
No. 3	9,418	13,434	22,852	10	0.0
No. 4	283	64	347	293	84.4

注：調査地点No. 4の調査時間については、堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、8時から17時までの9時間とした。

交通量調査結果総括表（泉大津基地）[令和6年2月分]

調査日時：令和6年2月19日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No. A	8,502	14,527	23,029	7	0.0
No. B	3,907	4,284	8,191	1	0.0
No. C	1,164	1,506	2,670	78	2.9

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（大阪基地）〔令和6年2月分〕

調査地点：No.1

調査日時：令和6年2月14日

時刻	中島方面						歌島橋方面						合計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	240	576	816	0	29.4	0.0	270	246	516	0	52.3	0.0	510	822	1,332	0	38.3	0.0
09:00～	438	396	834	0	52.5	0.0	294	144	438	0	67.1	0.0	732	540	1,272	0	57.5	0.0
10:00～	469	180	649	1	72.3	0.2	367	216	583	1	63.0	0.2	836	396	1,232	2	67.9	0.2
11:00～	374	216	590	2	63.4	0.3	373	240	613	1	60.8	0.2	747	456	1,203	3	62.1	0.2
12:00～	332	204	536	2	61.9	0.4	355	270	625	1	56.8	0.2	687	474	1,161	3	59.2	0.3
13:00～	223	306	529	1	42.2	0.2	349	438	787	1	44.3	0.1	572	744	1,316	2	43.5	0.2
14:00～	313	324	637	1	49.1	0.2	306	228	534	0	57.3	0.0	619	552	1,171	1	52.9	0.1
15:00～	348	168	516	0	67.4	0.0	372	270	642	0	57.9	0.0	720	438	1,158	0	62.2	0.0
16:00～	276	228	504	0	54.8	0.0	186	396	582	0	32.0	0.0	462	624	1,086	0	42.5	0.0
17:00～	168	210	378	0	44.4	0.0	114	564	678	0	16.8	0.0	282	774	1,056	0	26.7	0.0
合計	3,181	2,808	5,989	7	53.1	0.1	2,986	3,012	5,998	4	49.8	0.1	6,167	5,820	11,987	11	51.4	0.1

交通量調査結果（大阪基地）〔令和6年2月分〕

調査地点：No.2

調査日時：令和6年2月14日

時刻	中島方面						歌島橋方面						合計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	162	318	480	0	33.8	0.0	174	360	534	0	32.6	0.0	336	678	1,014	0	33.1	0.0
09:00～	271	294	565	1	48.0	0.2	288	432	720	0	40.0	0.0	559	726	1,285	1	43.5	0.1
10:00～	258	270	528	0	48.9	0.0	234	300	534	0	43.8	0.0	492	570	1,062	0	46.3	0.0
11:00～	288	312	600	0	48.0	0.0	240	390	630	0	38.1	0.0	528	702	1,230	0	42.9	0.0
12:00～	192	252	444	0	43.2	0.0	144	390	534	0	27.0	0.0	336	642	978	0	34.4	0.0
13:00～	216	384	600	0	36.0	0.0	180	378	558	0	32.3	0.0	396	762	1,158	0	34.2	0.0
14:00～	180	336	516	0	34.9	0.0	138	372	510	0	27.1	0.0	318	708	1,026	0	31.0	0.0
15:00～	210	306	516	0	40.7	0.0	258	432	690	0	37.4	0.0	468	738	1,206	0	38.8	0.0
16:00～	246	372	618	0	39.8	0.0	120	390	510	0	23.5	0.0	366	762	1,128	0	32.4	0.0
17:00～	102	366	468	0	21.8	0.0	54	468	522	0	10.3	0.0	156	834	990	0	15.8	0.0
合計	2,125	3,210	5,335	1	39.8	0.0	1,830	3,912	5,742	0	31.9	0.0	3,955	7,122	11,077	1	35.7	0.0

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（大阪基地）〔令和6年2月分〕

調査地点：No.4

調査日時：令和6年2月14日

時刻	海方面						国道43号方面						合計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	31	132	163	13	19.0	8.0	12	54	66	0	18.2	0.0	43	186	229	13	18.8	5.7
09:00～	44	36	80	26	55.0	32.5	89	24	113	35	78.8	31.0	133	60	193	61	68.9	31.6
10:00～	100	30	130	40	76.9	30.8	46	24	70	34	65.7	48.6	146	54	200	74	73.0	37.0
11:00～	62	30	92	38	67.4	41.3	69	66	135	45	51.1	33.3	131	96	227	83	57.7	36.6
12:00～	33	54	87	21	37.9	24.1	45	18	63	21	71.4	33.3	78	72	150	42	52.0	28.0
13:00～	33	72	105	27	31.4	25.7	31	12	43	25	72.1	58.1	64	84	148	52	43.2	35.1
14:00～	37	13	50	14	74.0	28.0	35	54	89	17	39.3	19.1	72	67	139	31	51.8	22.3
15:00～	18	31	49	13	36.7	26.5	31	86	117	15	26.5	12.8	49	117	166	28	29.5	16.9
16:00～	24	12	36	0	66.7	0.0	18	30	48	0	37.5	0.0	42	42	84	0	50.0	0.0
17:00～	12	30	42	0	28.6	0.0	18	168	186	0	9.7	0.0	30	198	228	0	13.2	0.0
合計	394	440	834	192	47.2	23.0	394	536	930	192	42.4	20.6	788	976	1,764	384	44.7	21.8

交通量調査結果（堺基地）〔令和6年2月分〕

調査地点：No.1

調査日時：令和6年2月2日

時刻	大阪方面						和歌山方面						合計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	355	852	1,207	1	29.4	0.1	301	768	1,069	1	28.2	0.1	656	1,620	2,276	2	28.8	0.1
09:00～	713	618	1,331	5	53.6	0.4	452	474	926	2	48.8	0.2	1,165	1,092	2,257	7	51.6	0.3
10:00～	544	468	1,012	4	53.8	0.4	589	402	991	1	59.4	0.1	1,133	870	2,003	5	56.6	0.2
11:00～	663	498	1,161	3	57.1	0.3	679	624	1,303	1	52.1	0.1	1,342	1,122	2,464	4	54.5	0.2
12:00～	500	462	962	2	52.0	0.2	554	498	1,052	2	52.7	0.2	1,054	960	2,014	4	52.3	0.2
13:00～	491	486	977	5	50.3	0.5	481	522	1,003	1	48.0	0.1	972	1,008	1,980	6	49.1	0.3
14:00～	560	378	938	2	59.7	0.2	594	492	1,086	0	54.7	0.0	1,154	870	2,024	2	57.0	0.1
15:00～	493	462	955	1	51.6	0.1	594	732	1,326	0	44.8	0.0	1,087	1,194	2,281	1	47.7	0.0
16:00～	444	612	1,056	0	42.0	0.0	456	600	1,056	0	43.2	0.0	900	1,212	2,112	0	42.6	0.0
17:00～	258	1,512	1,770	0	14.6	0.0	378	1,128	1,506	0	25.1	0.0	636	2,640	3,276	0	19.4	0.0
合計	5,021	6,348	11,369	23	44.2	0.2	5,078	6,240	11,318	8	44.9	0.1	10,099	12,588	22,687	31	44.5	0.1

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（堺基地） [令和6年2月分]

調査地点：No.2

調査日時：令和6年2月2日

時刻	国道26号方面						阪神高速方面						合計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	144	330	474	0	30.4	0.0	126	534	660	0	19.1	0.0	270	864	1,134	0	23.8	0.0
09:00～	222	348	570	0	38.9	0.0	217	480	697	1	31.1	0.1	439	828	1,267	1	34.6	0.1
10:00～	199	420	619	1	32.1	0.2	276	462	738	0	37.4	0.0	475	882	1,357	1	35.0	0.1
11:00～	246	408	654	0	37.6	0.0	259	552	811	1	31.9	0.1	505	960	1,465	1	34.5	0.1
12:00～	198	456	654	0	30.3	0.0	180	642	822	0	21.9	0.0	378	1,098	1,476	0	25.6	0.0
13:00～	163	366	529	1	30.8	0.2	235	624	859	1	27.4	0.1	398	990	1,388	2	28.7	0.1
14:00～	198	312	510	0	38.8	0.0	216	583	799	1	27.0	0.1	414	895	1,309	1	31.6	0.1
15:00～	216	505	721	1	30.0	0.1	174	594	768	0	22.7	0.0	390	1,099	1,489	1	26.2	0.1
16:00～	144	642	786	0	18.3	0.0	138	426	564	0	24.5	0.0	282	1,068	1,350	0	20.9	0.0
17:00～	108	768	876	0	12.3	0.0	96	480	576	0	16.7	0.0	204	1,248	1,452	0	14.0	0.0
合計	1,838	4,555	6,393	3	28.8	0.0	1,917	5,377	7,294	4	26.3	0.1	3,755	9,932	13,687	7	27.4	0.1

交通量調査結果（堺基地） [令和6年2月分]

調査地点：No.3

調査日時：令和6年2月2日

時刻	和歌山方面						大阪方面						合計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	240	792	1,032	0	23.3	0.0	498	1,272	1,770	0	28.1	0.0	738	2,064	2,802	0	26.3	0.0
09:00～	540	492	1,032	0	52.3	0.0	571	594	1,165	1	49.0	0.1	1,111	1,086	2,197	1	50.6	0.0
10:00～	480	372	852	0	56.3	0.0	476	498	974	2	48.9	0.2	956	870	1,826	2	52.4	0.1
11:00～	745	480	1,225	1	60.8	0.1	432	444	876	0	49.3	0.0	1,177	924	2,101	1	56.0	0.0
12:00～	522	462	984	0	53.0	0.0	385	456	841	1	45.8	0.1	907	918	1,825	1	49.7	0.1
13:00～	481	420	901	1	53.4	0.1	373	402	775	1	48.1	0.1	854	822	1,676	2	51.0	0.1
14:00～	524	552	1,076	2	48.7	0.2	499	456	955	1	52.3	0.1	1,023	1,008	2,031	3	50.4	0.1
15:00～	498	558	1,056	0	47.2	0.0	528	588	1,116	0	47.3	0.0	1,026	1,146	2,172	0	47.2	0.0
16:00～	396	876	1,272	0	31.1	0.0	378	588	966	0	39.1	0.0	774	1,464	2,238	0	34.6	0.0
17:00～	708	2,400	3,108	0	22.8	0.0	144	732	876	0	16.4	0.0	852	3,132	3,984	0	21.4	0.0
合計	5,134	7,404	12,538	4	40.9	0.0	4,284	6,030	10,314	6	41.5	0.1	9,418	13,434	22,852	10	41.2	0.0

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（堺基地） [令和6年2月分]

調査地点：No.4

調査日時：令和6年2月2日

時刻	フェニックス方面						堺方面						合計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	17	0	17	17	100.0	100.0	1	0	1	1	100.0	100.0	18	0	18	18	100.0	100.0
09:00～	16	7	23	17	69.6	73.9	32	12	44	32	72.7	72.7	48	19	67	49	71.6	73.1
10:00～	22	1	23	23	95.7	100.0	18	2	20	20	90.0	100.0	40	3	43	43	93.0	100.0
11:00～	20	2	22	22	90.9	100.0	18	8	26	20	69.2	76.9	38	10	48	42	79.2	87.5
12:00～	14	0	14	14	100.0	100.0	18	0	18	18	100.0	100.0	32	0	32	32	100.0	100.0
13:00～	20	6	26	20	76.9	76.9	25	12	37	25	67.6	67.6	45	18	63	45	71.4	71.4
14:00～	17	7	24	18	70.8	75.0	15	7	22	16	68.2	72.7	32	14	46	34	69.6	73.9
15:00～	12	0	12	12	100.0	100.0	12	0	12	12	100.0	100.0	24	0	24	24	100.0	100.0
16:00～	2	0	2	2	100.0	100.0	4	0	4	4	100.0	100.0	6	0	6	6	100.0	100.0
17:00～	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	140	23	163	145	85.9	89.0	143	41	184	148	77.7	80.4	283	64	347	293	81.6	84.4

注：堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、調査時間を8時から17時までの9時間とした。

交通量調査結果（泉大津基地） [令和6年2月分]

調査地点：No.A

調査日時：令和6年2月19日

時刻	大阪方面						和歌山方面						合計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	348	1,242	1,590	0	21.9	0.0	288	1,032	1,320	0	21.8	0.0	636	2,274	2,910	0	21.9	0.0
09:00～	576	498	1,074	0	53.6	0.0	528	649	1,177	1	44.9	0.1	1,104	1,147	2,251	1	49.0	0.0
10:00～	505	540	1,045	1	48.3	0.1	468	546	1,014	0	46.2	0.0	973	1,086	2,059	1	47.3	0.0
11:00～	612	576	1,188	0	51.5	0.0	570	666	1,236	0	46.1	0.0	1,182	1,242	2,424	0	48.8	0.0
12:00～	438	612	1,050	0	41.7	0.0	498	450	948	0	52.5	0.0	936	1,062	1,998	0	46.8	0.0
13:00～	350	552	902	2	38.8	0.2	522	678	1,200	0	43.5	0.0	872	1,230	2,102	2	41.5	0.1
14:00～	451	768	1,219	1	37.0	0.1	559	636	1,195	1	46.8	0.1	1,010	1,404	2,414	2	41.8	0.1
15:00～	384	582	966	0	39.8	0.0	360	696	1,056	0	34.1	0.0	744	1,278	2,022	0	36.8	0.0
16:00～	217	690	907	1	23.9	0.1	408	720	1,128	0	36.2	0.0	625	1,410	2,035	1	30.7	0.0
17:00～	186	948	1,134	0	16.4	0.0	234	1,446	1,680	0	13.9	0.0	420	2,394	2,814	0	14.9	0.0
合計	4,067	7,008	11,075	5	36.7	0.0	4,435	7,519	11,954	2	37.1	0.0	8,502	14,527	23,029	7	36.9	0.0

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（泉大津基地）〔令和6年2月分〕

調査地点：No.B

調査日時：令和6年2月19日

時刻	泉北方面						助松JCT方面						合計					
	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00～	198	138	336	0	58.9	0.0	150	732	882	0	17.0	0.0	348	870	1,218	0	28.6	0.0
09:00～	204	222	426	0	47.9	0.0	174	240	414	0	42.0	0.0	378	462	840	0	45.0	0.0
10:00～	217	150	367	1	59.1	0.3	306	216	522	0	58.6	0.0	523	366	889	1	58.8	0.1
11:00～	204	120	324	0	63.0	0.0	288	204	492	0	58.5	0.0	492	324	816	0	60.3	0.0
12:00～	174	114	288	0	60.4	0.0	270	126	396	0	68.2	0.0	444	240	684	0	64.9	0.0
13:00～	156	198	354	0	44.1	0.0	276	168	444	0	62.2	0.0	432	366	798	0	54.1	0.0
14:00～	180	144	324	0	55.6	0.0	234	180	414	0	56.5	0.0	414	324	738	0	56.1	0.0
15:00～	150	144	294	0	51.0	0.0	216	216	432	0	50.0	0.0	366	360	726	0	50.4	0.0
16:00～	168	282	450	0	37.3	0.0	132	186	318	0	41.5	0.0	300	468	768	0	39.1	0.0
17:00～	60	324	384	0	15.6	0.0	150	180	330	0	45.5	0.0	210	504	714	0	29.4	0.0
合計	1,711	1,836	3,547	1	48.2	0.0	2,196	2,448	4,644	0	47.3	0.0	3,907	4,284	8,191	1	47.7	0.0

交通量調査結果（泉大津基地）〔令和6年2月分〕

調査地点：No.C

調査日時：令和6年2月19日

時刻	フェニックス方面						泉大津方面						合計					
	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00～	37	132	169	7	21.9	4.1	18	18	36	0	50.0	0.0	55	150	205	7	26.8	3.4
09:00～	61	114	175	1	34.9	0.6	74	48	122	8	60.7	6.6	135	162	297	9	45.5	3.0
10:00～	92	114	206	8	44.7	3.9	110	36	146	8	75.3	5.5	202	150	352	16	57.4	4.5
11:00～	53	54	107	5	49.5	4.7	67	48	115	1	58.3	0.9	120	102	222	6	54.1	2.7
12:00～	45	66	111	3	40.5	2.7	64	144	208	4	30.8	1.9	109	210	319	7	34.2	2.2
13:00～	35	90	125	5	28.0	4.0	68	30	98	8	69.4	8.2	103	120	223	13	46.2	5.8
14:00～	62	48	110	8	56.4	7.3	86	66	152	8	56.6	5.3	148	114	262	16	56.5	6.1
15:00～	74	36	110	2	67.3	1.8	44	96	140	2	31.4	1.4	118	132	250	4	47.2	1.6
16:00～	30	42	72	0	41.7	0.0	66	66	132	0	50.0	0.0	96	108	204	0	47.1	0.0
17:00～	30	18	48	0	62.5	0.0	48	240	288	0	16.7	0.0	78	258	336	0	23.2	0.0
合計	519	714	1,233	39	42.1	3.2	645	792	1,437	39	44.9	2.7	1,164	1,506	2,670	78	43.6	2.9